

西東京市ワイワイトーク(子ども会議)の実施について

※ワイワイトークの由来

今回ご協力いただいている武蔵野大学 中西先生のゼミ生のみなさんからのご意見の中で、「子ども会議」だと、堅苦しく、何かすごい意見を言わないといけない感じや、高校生だと自分自身が“子ども”ではないと感じる部分もあり、名称変更の提案をいただきました。そのため、計画名にもある「ワイワイ」+気軽に話せる「トーク」を組み合わせ、みんなで集まって楽しくワイワイした雰囲気でお話し合ってくださいことをイメージして、「ワイワイトーク」としました。

1 趣旨

子育て・子育てワイワイプランの評価・検証は、各事業・施策についての各担当課の自己評価のみを用いて行ってきたが、子ども・若者ワイワイプラン(令和7年3月策定)の評価・検証方法の検討にあたり、子どもに深くかわかる事業・施策について、当事者の子どもたちはどのように感じているのか(評価)、どのような希望があるのかについて直接意見を聞き、施策・事業の改善に繋げることを目的として、子どもの意見を聞く機会を設ける。

2 意見を聞く内容(子どもの施策・事業の中で、子どもたちが話しやすいテーマを選定しました。)

児童館、公園、図書館、公民館の事業企画・運営や施設の利用方法などに関する子どもの参画の機会確保について

- ・児童館・・・子どもが主体的に企画・運営する行事の実施、中高生特化館を含む施設の利用方法の検討
- ・公園・・・子ども向けイベントの開催、遊び場づくりに関する意見交換会の開催
- ・図書館・・・子ども参画の広報誌づくり、子ども向けイベントの開催、子どもスペースの充実
- ・公民館・・・子ども向けイベントの開催、中高生が企画する講座の開催、居場所としてのロビー開放

3 実施方法

子どもの権利に深くかわかる市の事業に対する自己評価を子どもたちに示した上で、ワークショップ形式で子どもが市の自己評価に対してどう感じているか(評価)、改善してほしいところなどの意見を発表してもらう。

市は意見を受けたのち、事業担当課において事業の改善方法を検討し、次年度以降の事業への反映や反映が難しい場合にはその理由等についても含めて子どもにフィードバックする。

4 開催日時・場所

令和7年7月27日(日)、8月2日(土) 両日共に9時30～12時30分 ・ 武蔵野大学

※スケジュールを昨年度の3日間→2日間に変更しました。

昨年度の参加者のうち、特に高校生年代の参加が少なく、「3日間すべてに参加するという条件が厳しい」とのご意見をいただきました。そのため、グループワークと発表の2日間を開催日とし、グループワークをする上で必要な事前説明は動画や資料の配布で行うこととしました。

5 対象者

小学4年生から高校生年代まで45人(最大10グループ)

6 協力先

武蔵野大学 中西 真 准教授 等

7 事業の流れ

事前学習 (Day1までに自宅学習)

子どもの意見表明、子育て・子育てワイワイプラン、子どもに関する取組や市の自己評価(行っていること)を学ぶ

※事前に参加者へ動画・資料を送付し、Day1までに見てきていただく。所要時間は30分程度

※子どもに関する取組や市の自己評価(行っていること)は子ども向けに編集した資料にし、グループワークの際にも使用できるようにする。

Day1 グループワーク 7月27日(日) 9時30分～12時30分

アイスブレイクとしてキャンパスツアーを実施(大学生おすすめの場所に行って、グループの仲を深めよう!)

市の取組に対する意見(市の自己評価に対する意見も可)をグループで共有する。テーマとなる事業の担当課職員から事業の説明や現状についての話を必要に応じて聞いて、グループとしての意見をまとめる。

Day2 発表 8月2日(土)9時30分～12時30分 市長・副市長参加

グループごとに発表する。保護者、(子ども・若者審議会専門部会委員)にも見学していただく。

8 参加者の募集期間

6月11日(水)～6月30日(月)

※市内小・中学校でのチラシ配布依頼、市内公共施設及び高等学校でのポスター掲示依頼。